



特集

医療現場で働く
女性医師

- 消化器内科
- 代謝・内分泌内科
- 放射線科



世界糖尿病デーの催し

当院は泉州地域唯一の国指定「地域がん診療連携拠点病院」です

目次

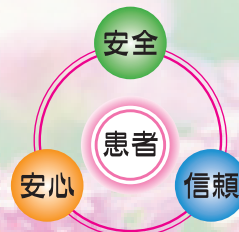
- P.2…女性医師特集＜消化器内科＞
- P.3…女性医師特集＜代謝・内分泌内科＞
- P.4…女性医師特集＜放射線科＞
- P.5…医療技術局 PickUp ～中央検査部～
- P.6…写真館（病院の年間行事）
- P.7…看護専門外来の話～褥瘡外来～
栄養ミニレシビ
- P.8…産婦人科再開のお知らせ

～基本理念～

- ・市民の皆さんが安心して心のこもった良質な医療を受けられる病院をめざします。
- ・患者さん一人ひとりの権利と安全を確保し、絶えず向上心をもって皆さんに信頼されるよう努めます。

～基本方針～

- ・市民の皆さんが安心して良質な医療を受けられるように高度・専門医療と救急医療を充実する。
- ・患者さんが医療の中心であることを忘れず、個人の知る権利と決定する権利を尊重する。
- ・患者さんと職員の安全を確保する。
- ・地域の中核病院として地域医療連携を推進する。
- ・職員の教育・研修を充実し、絶えず向上心を持って努力する。



温かい心をもって、
良質で高度な
医療を提供します。



星 智子先生

日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医

●出身地

大阪府堺市です。史跡が点在していますよ。

●医師を目指したきっかけ

子供の頃、かぜをこじらせたときに医療のありがたみを実感し、自分も人のためになることをしたいと思うようになりました。

●専門とする診療科を決めたきっかけ

研修医の頃泉州地域の消化器内科医不足が問題となっていたので、自分が勉強して人の役に立ちたいと思ったことがきっかけです。年齢性別問わずさまざまな患者さんを診療でき、内科的に患者さんの全体が見渡せるところにやりがいを感じます。

●診療のモットー

「話をよく聞く」

患者さんを自分の身内のように思い、最善を尽くすことを心がけています。

●女性医師でよかったこと

女性の方からよく話しやすいとおっしゃっていただきます。

●休日の過ごし方

休日当直のない日は家事をしたり、ゆっくり読書したりしています。

●岸和田の印象は？

地域のひとと人の結びつきが強いです。だんじりの時期は街全体に活気が満ち、病院も祭りばやしに包まれて独特な雰囲気になります。

●市民の皆さんへひとこと

健康に気をつけていただき、何かお困りの症状がありましたらご相談ください。何も症状がない方でも、がんの早期発見のため、特に50～60歳頃からは定期的に検査することをお勧めします。

内視鏡検査につきましては、経鼻内視鏡など少しでも楽に受けられる方法も行っていますので希望のある方はお申し出ください。



外来診察

午前：受付8:00～11:00 診察9:00～終了まで
午後：予約のみ

		月	火	水	木	金
午前	1診	梶村	高谷	田中裕一	(梶村)	(高谷)
	2診	藤井	(宮島)	(木村)	宮島	木村
	3診	(竹田)	星晋	星晋	星智★	「肝臓外来」(田中裕一) 地域医療予約患者のみ
	4診					星智★
午後	1診	(梶村)	(高谷)	(田中)	(梶村)	(高谷)
	2診	(藤井)	「脾臓専門外来」(宮島)	(木村)	(宮島)	(木村)
	3診	(竹田)	(竹田)	(星晋)	(藤井)	「肝臓外来」(田中裕一) 地域医療予約患者のみ
	4診	「身障健診」(田中裕) 診察 13:00～14:30				(星智)★

★は女性医師です。()は予約のみ、「」は専門外来。 休診・代診の場合もあります。

特集 医療現場で働く女性医師 <代謝・内分泌内科>



森下 加恵先生

糖尿病専門医
内分泌専門医

●出身地

兵庫県神戸市です。おいしいスイーツのお店がたくさんありますよ

●医師を目指したきっかけ

小学生の頃、阪神大震災の際に関東から医療ボランティアに来ていた伯父の姿にあこがれて医師を目指しました。

●専門とする診療科を決めたきっかけ

万病の基である糖尿病を良くする事であらゆる疾患が予防できると思い、糖尿病内科医を目指しました。

●治療のモットー

当たり前の事かも知れませんが、誠意をもって診察することです。

また、糖尿病の治療には患者さんの協力が重要です。来院することが苦痛にならず、楽しく来院していただけるように心がけています。

●女性医師でよかったこと

特に女性の患者さんとは、女性同士で心置きなく話せるような内容もあり、話がはずみます。

●休日の過ごし方

二人の娘の育児に奮闘中です。

●岸和田の印象は？

だんじりに代表される様に地域や家族のつながりが強く、ハートがアツイ印象です。

●市民の皆さんへひとこと

はじめは痛くもかゆくもない糖尿病ですが、検診などで指摘されましたら早めの受診をおすすめします。



外来診察

午前：受付8：00～11：00 診察9：00～終了まで
午後：予約のみ

		月	火	水	木	金
午前	1診	政次	花岡 ★	花岡 ★ 診察 9：30～	政次	花岡 ★
	2診	(山下) 第2・4週のみ	(森下)★	政次 診察 9：30～	(森下)★	
午後	1診	(政次)	(花岡)★		(政次)	(花岡)★
	2診	(山下) 第2・4週のみ				

★は女性医師です。()は予約のみ、「」は専門外来。 休診・代診の場合もあります。



山本 有香先生

●出身地

広島県府中市です。 タンスや家具が有名ですよ。

●医師を目指したきっかけ

高校3年生の時に目一杯人の役に立てる仕事に就ければ幸せだなあと感じ、その中でも生物・人体の奥深い世界に魅力を感じ医師を目指しました。

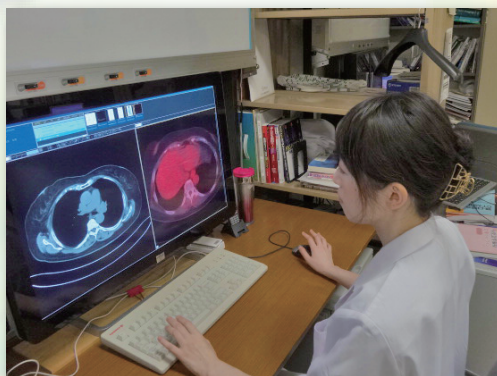
●専門とする診療科を決めたきっかけ

初期研修時に読影や IVR で他科の先生から頼りにされている放射線科医を見て、かっこいいと思ったからです。放射線科は全身の病気を扱い、検査・病気も多岐に渡るので勉強することが多く大変ですが、それが患者さん、主治医の先生の役に立った時には喜びを感じます。

●診療のモットー

「心に寄り添う」

丁寧な読影だけでなく、主治医の先生方の意図や気持ちを考えながら、役に立つ所見を書くように心がけています。患者さんには、なるべく声をかけてリラックスして検査を受けてもらえるように心がけています。



●女性医師でよかったこと

自分の勉強次第では性別に関係なく仕事ができることは魅力だと思います。

●休日の過ごし方

散歩したり、ドライブしたりして岸和田の周りを探検しています。また掃除が大好きで、ストレス解消のためによく掃除しています。他にも最近コーヒーマシンを購入しました。少しですがコーヒーの勉強も始めました。

●岸和田の印象は？

春に岸和田城で桜を見たいと思いましたが、人が多くて諦めました。だんじりはまだ一度も見ていないので、すごく楽しみにしています。

最近「がっちょ」と「水ナス」を食べましたが、お酒のあてにも合い美味しかったです。

●市民の皆さんへひとこと

患者さんと接する機会は少ないですが、主治医の先生方のサポートを通して患者さんの役に立てるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



医療技術局 PickUp ～中央検査部～

臨床検査技師とは？

患者さんの身体の状態を知るため、さまざまな検査を行う仕事です。
検査結果から病気を早期に発見し、医師に正しく伝えることによって、診断や治療をサポートします。

臨床検査は大きく二つに分かれます。



検体検査

■一般検査

尿検査が主です。尿中のタンパクや糖、血液などに異常がないか調べています。

■血液・生化学免疫検査

血液中の成分を測定し、臓器の働きが正常かどうかをみています。

■微生物検査

尿、便、喀痰、血液などを用いて、その中の微生物の種類や薬剤の効果を調べます。

■輸血検査

血液型を判定したり、輸血する血液が患者様に適合するかどうかを検査しています。

■病理検査

採取された組織や細胞を用いて、顕微鏡で観察し、癌などの異常細胞がないかを調べます。



生理機能検査

■心電図検査

胸に電極を付け、不整脈や心筋梗塞など心臓に病気がないかを調べます。

■呼吸機能検査

息を吸ったり吐いたりしてもらい、肺に異常がないかを調べます。

■超音波（エコー）検査

超音波を当て、臓器の状態を調べます。腫瘍や結石以外に胎児の動きも調べます。

■脳波検査

頭部に電極を付け、脳波を記録します。脳神経の病気などを調べます。



測定機器にて尿検査を行っています



どんな菌がいるのかな？



微生物の種類を検査しています



24時間365日検査を行います。
迅速かつ**正確**に検査結果を報告します！

News & Topics

写真館

病院の年間行事

クリスマス ロビーコンサート



第9回 泉州緩和ケア研修会



平成28年度 市民公開講座



専門
認定

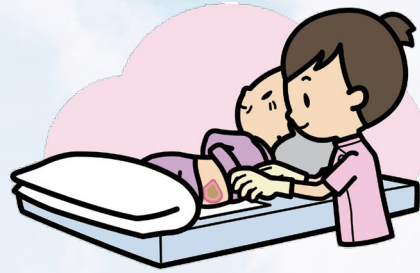
看護師が関わる 看護専門外来について

褥瘡外来について

「褥瘡」とは、いわゆる「床ずれ」のことです。褥瘡（床ずれ）の原因は圧迫が長い時間体の同じ場所にかかることが主な原因とされていますが、車いすに長い時間座っていたり、ベッドの頭元を上げていて体がずれてしまうことでさらに悪化することもあります。

褥瘡外来は、褥瘡（床ずれ）を専門に診察している外来です。褥瘡（床ずれ）は、傷の治療のみを行っていても治りにくく、原因となっている圧迫やずれを取り除くための方法もあわせて考えていくことが治療とケアにとって大切な要となります。

褥瘡外来では、医師による治療とともに、専門的な知識を持った看護師が悪化予防または再発予防のためのケア方法の指導もあわせておこなっています。自宅や施設でどのようなケアをおこなっていけばよいかのアドバイス、訪問看護をうけている方、施設や他病院等に入所している方の場合は、実際にケアや床ずれの処置をおこなっている医師や看護師への連絡を行い、連携をおこなっています。



栄養ミニレシピ

回鍋肉（ホイコーロー）



日本人のビタミンやミネラルの摂取量を国民健康・栄養調査で見ると、推奨される量を満たしていないものが多く、さらにこのような摂取不足を自覚する人は男女とも若い年代でこそ 20%を超えていますが、10%に満たない年代もあります。

ビタミンやミネラルの供給源である野菜や果物の摂取不足が重要な要因であると考えられていますが、忙しい生活の中で野菜料理をたくさん作って食べる・・・なかなか難しそう。

今回は野菜たっぷりなメインのおかず、回鍋肉をご紹介します。わざわざ副菜を作らなくても、主菜に野菜を取り入れれば無理なく摂取できます。病院食にも登場する人気メニューです。



材料（1人分）

豚肉（赤身）	50 g
片栗粉	2 g
キャベツ	120 g
赤パプリカ	30 g
ピーマン	20 g
にんにく（みじん切り）	0.5 g
サラダ油	3 g

A	豆板醤	2 g
	濃口しょうゆ	5 g
	酒	3 g
	砂糖	0.8 g
	甜麺醤	6 g

作り方

- ① 豚肉は食べやすい大きさに切り、片栗粉を付けサッとゆでてざるにあげる。キャベツは3cm角くらいの大きさに切る。赤パプリカ、ピーマンは小さめの乱切りにする。
- ② Aを混ぜ合わせる。
- ③ 油をひき、にんにくを入れてから火をつけ、香りがたったら①と半量の②を加えて炒め合わせる。
- ④ 野菜がしんなりしたら、残りの②を加えて仕上げ、器に盛る。

< 栄養量 > エネルギー 165kcal たんぱく質 13.4 g
脂質 5.7 g 食物繊維 3.0 g 塩分 1.5 g

安心の医療体制で新しい命の誕生をお手伝いします

人生の一大
イベントを

産婦人科

市立岸和田
市民病院で



専門医の
安心
サポート

市民病院だからさらに安心

市民病院には女性の産婦人科医も常勤しており、夜間は専任の産直医が24時間365日対応しています。

妊娠中から出産後までのトータル管理をしています。

また、産婦人科だけでなく、麻酔科、外科、消化器科など、複数の科が備わった総合病院です。

妊娠中でも各科と共同して迅速に対応しています。

院長よりご挨拶

平成26年に、8年半ぶりに産婦人科を再開いたしました。

その後徐々に分娩数は増加していますが、まだまだ再開をご存じない市民の皆さんがいらっしゃいます。

出産は人生の一大イベントです。

産婦人科医、小児科医、助産師を含む看護スタッフがあなたの出産をサポートいたします。



市立岸和田市民病院 小切 匡史
病院長

当院 助産師より

女性にとって「お母さんになる」というのはとても嬉しく、誇らしい気持ちになると同時に不安も伴います。その不安の壁を乗り越えるお手伝いをするために私たち助産師がいます。

誰もがいきなりお母さんになるものではありません。

その準備は妊娠がわかったときから始まり、出産を経て育児へつながっていきます。

そのあらゆる場面でお母さんと赤ちゃんにやさしい対応をこころがけ全面的にサポートさせていただきます。

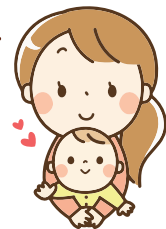


当院で出産したお母様より

本当にスタッフの皆様を支えられ、

今、こうしてすごく幸せな気持ちでいっぱいです。

こちらでお産ができたこと、心から良かったと思っています。



編集後記

前号より当院で活躍されている女性医師を特集していましたが、本号をもって終わることになりました。今回の特集を通して当院で活躍されている女性医師のことを市民の皆さんに知ってもらえれば幸いですし、当院で受診してみたいと思ってもらえれば、有難いです。次号につきましては当院で働いている様々な職種のスタッフを紹介する予定です。

これからも市立岸和田市民病院だより「うらら」が市民の皆さんにとって有益な情報を提供できるように邁進していきますので今後ともよろしくお願ひします。



市立岸和田市民病院

〒596-8501 岸和田市額原町1001番地
TEL.072-445-1000 FAX.072-441-8812
URL <http://www.kishiwada-hospital.com/>